

詠む広場

端 然 と

小川 軽舟



暁紅に若水瀧へ響きあり
初曆数字おのおの端然と
東京を地下に抜けたり初景色
袖押さへ草履揃ふる春着かな

初 霞

西村 和子



唇を唇蘇に濡らせり男の子
初旅や山を引き寄せ遠返かせ
終着駅近し桐濃の初霞
読初や書架に古りたるかの詩集

山 の 風

井上 康明



歳旦の山の頂より旭
初夢の放たれてこ糸風に消ゆ
しるがねの剣佩きたる恵方神
矢を放つ残心山の眠りけり

秘 儀

片山由美子



去年今年豪華客船より花火
初富士をやや歪めたる水面かな
福寿草だれもをらねど母の家
あぶりだし火鉢囲むは秘儀めきぬ

新年を
ことほぐ

毎 日 俳 壇

小川 軽舟 選

傾けるオリオンの肩寒波来る

岡山市 今泉 直樹

△評▽夜空に傾くオリオン座を
見上げる。オリオンの肩には1
等星ベテルギウス。そのまたた
きが寒波の到来を告げる。

クリスマスツリーの横のひとり席

京都市 古川麻美子

△評▽ひとり用の席を設けるレ
ストランが増えた。ツリーのほ
なやきがおもはゆいほどだ。
いつも来る襦袢の男煙草買ふ

下関市 福永 浩隆

返り花ビルの谷間の墓参かな

仙台市 伊藤 和彦

百貨店跡地は白し北風

浜松市 尾内 以太

富士の山威風堂々眠りけり

青森市 小山内豊彦

竿に干す道着重たし花八つ手

東京 木内百合子

枯草の子の自転車の手をはなす

牛久市 笹野 泰弘

鬱憤と白息集ふ喫煙所

熊本市 夏風かをる

冬日差貴の国に生まれ来し

横浜市 田中 清春

西村 和子 選

人参の赤頼もしきシチューかな

小田原市 林 梢

△評▽寒い季節のシチューの湯
気のなかでひととき目立つニンジ
ン。栄養も元気ももたらえる気がす
る。味覚の期待も魅力的な作品。

ラーメンの鉢に両手を寒暑かな

香芝市 山本 合一

△評▽季語から屋台のラーメン
が思い浮かぶ。食べる前に冷え
切った手を温めているのだろう。
墨を磨る音のかそけき冬安居

秦野市 林 ち島

おほかたの知己はあの世に冬銀河

羽生市 小菅 純一

納骨に帰る故郷冬の雷

東京 林 半寿

遠き日の音には及かず落葉踏む

千葉市 山本さとし

聖夜の灯ことも食堂あかあかと

高山市 直井 照男

あはつみを風渡り来る掛大根

長浜市 中島 正則

真さんの背に似てある日向ぼこ

東京 山口 照男

猫追ひて猫の飛び出す漱石忌

川崎市 折戸 洋

井上 康明 選

冬の川海へ海へと押す力

直方市 岩野 伸子

△評▽冬の川がうねるように流
れ下る勢いを、水流と一体とな
って捉えている。もうすぐ海へ
入ろうとする大河であろう。

喉笛を震はせて鳴く冬鴉

松原市 平畑 和子

△評▽冬カラスが意外に艶やか
な声で鳴いた。自慢しているかの
ような、カラスの表情が浮かぶ。
億年の青き地球や葱畑

八街市 山本 淑夫

霜晴れの八ヶ岳は羽搏き茅ヶ岳は臥し

富士市 後藤 秋臣

煙酒や男衆の声風の声

沼津市 川井大次郎

太陽の季節と思ふ日向ぼこ

東京 望月 清彦

カプチーン飲み一月の街眺む

甲府市 清水 輝子

数へ日や光の照らす蔵の中

市川市 高野 厚夫

暖冬のぬるき日々なる吉良忌かな

東京 野上 卓

天空の城に日当たる冬の草

伊賀市 菅山 勇二

片山由美子 選

一滴の水きらめきて初硯

枚方市 門川 清秀

△評▽水滴からずりに水を垂
らした。その一滴のきらめきが
新年のめでたさを感じさせる。
美しい字が書けたことだろう。

而して値札をつけぬ毛皮かな

東京 草野 准子

△評▽毛皮売りの場の値札がつい
ていない品。なぜかは説明せず「而
して」で済ませたところが巧み。
思ひ出の通り過ぎたる書写真

相模原市 はやし 央

熱の子に絵本を讀みぬクリスマス

和歌山 桑原 里美

自転車止めて見上げる帰りの花

富士宮市 渡邊 春生

揺り椅子はいつも暖炉の前に揺れ

東京 渡邊 顯

冬の日やどこに立ちても長き影

名古屋 平田 秀

病院の広き構内冬紅葉

河内長野市 田中 清司

枇杷の花精一杯の香を放つ

川口市 高橋さた子

白鳥を迎へみつみ暮れ行けり

水戸市 永井 弘子



はがき1枚に選者を指定し、未発表の自作を2首・2句まで。住所、氏名、年齢、職業、電話番号を明記し、宛先は〒100-8051(住所不要)毎日新聞学芸部、短歌は「毎日歌壇」、俳句は「毎日俳壇」、〇〇先生(希望選者名)係へ。毎日新聞デジタルの投稿

フォーム(https://mainichi.jp/kadan-haidan/)でも受け付けています。他媒体との二重投稿や同一作品を複数の選者に投稿するのは厳禁。投稿は趣旨を変えずに添削することがあります。入選作は毎日新聞社の電子メディアやデータベース、アプリ「俳句てふてふ」で公開します。



こちらから投稿できます